SLIK®

SH-734HD

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ **注意** このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

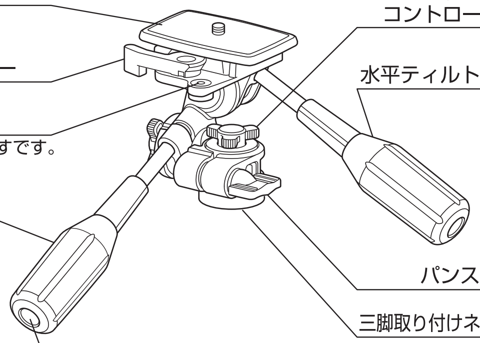
⃠ **禁止** このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

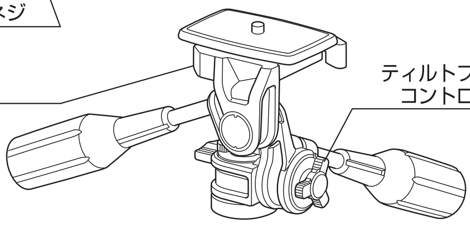
P711

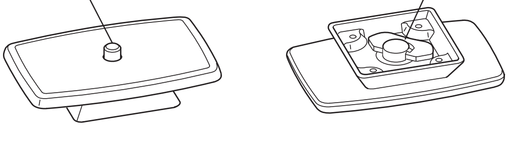
仕様

全高	97 mm
質量	540 g
カメラネジ	U1/4
三脚取付けネジ	U1/4

雲台





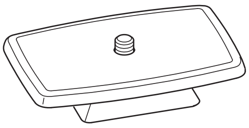


※三脚用のレベラーは水平調整のめやすです。
カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

⃠ 禁止
パンハンドルだけを持って、三脚を持ち上げないでください。

別売品

スペア用クイックシュー
6264 SH-724E 用



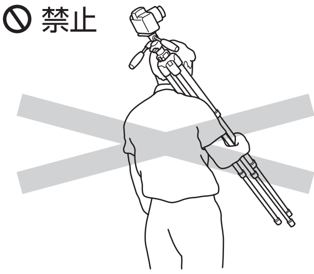
搭載する機材

⃠ 禁止

この製品の固定力は、3kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。フリクションコントロール機能については1.5kgまでとなります。
また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。
そのようなときは、上のクラスの雲台をお使いください。

持ち運びのとき

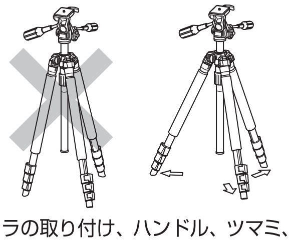
⃠ 禁止



三脚にカメラを取り付けたままの移動や、パンハンドルだけを持っての移動や運搬は、思わぬ事故を起こしますので行わないでください。
移動や運搬をする際には、上記に従い行ってください。

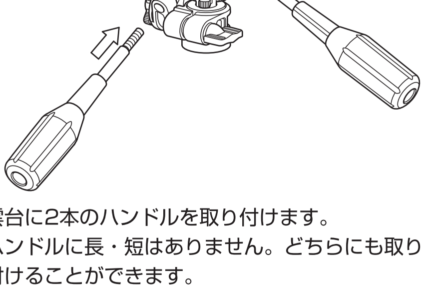
機材の取り付けとセットアップ

⚠ 注意



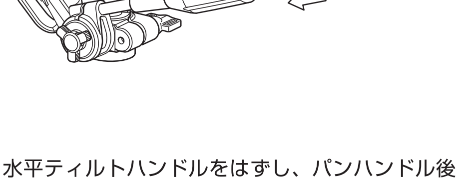
カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。
また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

パンハンドルの取り付け



雲台に2本のハンドルを取り付けます。
ハンドルに長・短はありません。どちらにも取り付けることができます。

収納

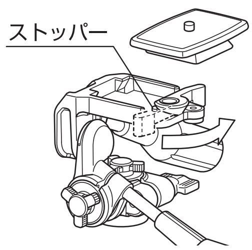


水平ティルトハンドルをはずし、パンハンドル後部のハンドル接続ネジにねじ込んでください。
コンパクトに収納できます。

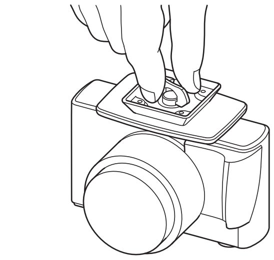
レベラー

カメラ台の上部にあるレベラーを使用すると、写真撮影時の水平出しのめやすとすることができます。ムービー撮影時は、脚の長さ調整で三脚自体の水平を出します。雲台の水平調整だけでは、パンニング撮影の水平が出ません。

カメラの取り付け方

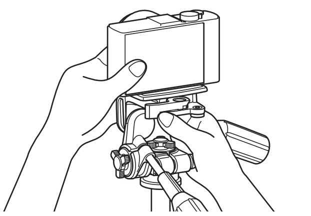


シュー固定レバーを矢印の方向に開きます。このときストッパーが自動的に持ち上がるまでシュー固定レバーを開いてください。

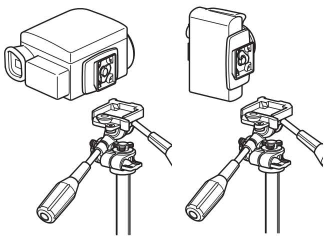


カメラの三脚取り付けネジとクイックシューのカメラネジを合わせて、カメラネジツマミをまわし、しっかりと固定します。

⚠ 注意

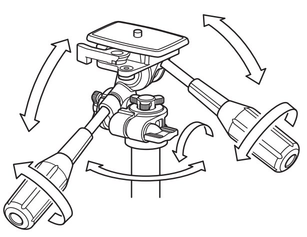


カメラ付きのシューをカメラ台のシュー固定レバー側からセットすると、シュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してから、手を離してください。



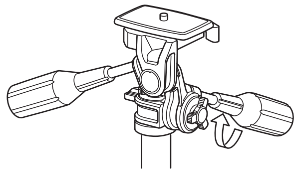
クイックシューは横向きと縦向きのどちらにも取り付けることができます。デジタルカメラには横向き、ビデオカメラには縦向きで取り付けると安定します。

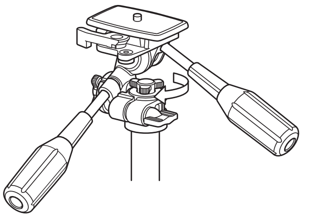
雲台の使い方



雲台の角度調整を行うときは、必ずハンドルやストッパーをゆるめてから操作してください。
パンハンドルをゆるめると、カメラを上向き・下向きにティルトできます。
パンストッパーをゆるめると、カメラを左右方向にパン出来ます。
水平ティルトハンドルをゆるめると、縦位置・横位置の調整と水平調整ができます。

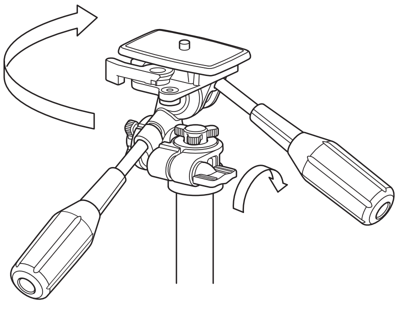
ムービー撮影の方法





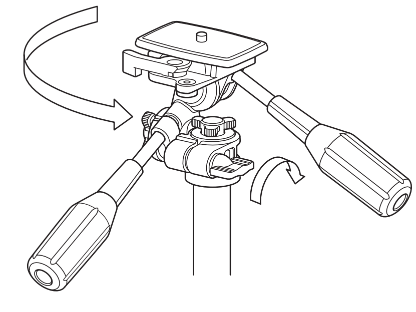
パンハンドルをゆるめた状態で、ティルトフリクションコントロールツマミを締めると、ティルト方向の動きが重くなります。パンストッパーをゆるめた状態で、パンフリクションコントロールツマミを締めると、パン方向の動きが重くなります。パンハンドルをゆるめすぎると、滑らかな操作は出来なくなります。機材の重量や好みに合わせて、動作の重さを調整でき、ムービー撮影に合わせた動きを実現できます。
ツマミの調整範囲は一回転以内です。このツマミの締め付けだけではカメラは完全に固定されませんので、パンハンドルから手を離すときは、必ずパンハンドル・パンストッパーを締め付けてください。

雲台の取り付け



雲台と三脚のネジを合わせます。
雲台を時計まわりに止まるまで回します。
パンストッパーをきつく締めて、さらに雲台を時計まわりにねじ込みます。
パンストッパーをゆるめると通常にパンニングできます。

雲台の取り外し



雲台を取り外すときは、始めに、三脚のエレベーターをエレベーターストッパーでしっかり固定します。次に、雲台のパンストッパーをしっかり締め込み、パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤を
  やわらかな布につけてふいてください。
  その後、きれいな乾いた布でふいて
  ください。
- 火に近づけないようにしてください。
  夏など高温になる車内などに長時間
  放置しないでください。

＊改良のため、お断りなくデザイン、仕様を
変更することがありますのでご了承ください。

©2013 SLIK CORPORATION

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ　http://www.slik.co.jp/

製品に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853